

厚木カンマーオーケストラ 第8回 定期演奏会



指揮
佐伯 正則

メンデルスゾーン
弦楽のための交響曲第4番

シューベルト
「死と乙女」 マーラー編曲

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第4番
弦楽合奏版

2026.10.3 土

厚木市文化会館 小ホール
開場 13:30 / 開演 14:00



ピアノ
遠藤綾美

大人：1000円(前売り 500円) / 中学生以下:無料

※このチラシをご持参の方には500円でご優待いたします

チケット
取り扱い

(株) 厚木楽器 本厚木店 (046-222-1019)

厚木市文化会館チケット予約センター (046-224-9999)

teket

チケット購入はこちら▶



購入後、メールでチケットが届きます。
当日はそのチケットを印刷したものが、画面でQRコードを提示してください。

主催：厚木カンマーオーケストラ 後援：厚木市、厚木市音楽協会

お問合せ先

TEL : 046-216-9764(大毛)

メール : atsugi.kammer@gmail.com

Conductor

佐伯 正則

国立音楽大学卒業後指揮活動をはじめめる。

1999年～2000年仙台フィル副指揮者を勤め、外山雄三、梅田俊明両氏のもとで研鑽を積み、いままでに東京シティ・フィル、東京フィル、名古屋フィル、愛知室内オケ等を指揮するほか、ヨウコ・ハルヤンネ、ティボール・ギエンゲ、ローベルト・オーバーアイグナー、川田知子、宇根京子、金木博幸、鈴木一志、日高剛、阿部麿、近藤嘉宏各氏等国内外の演奏家との共演など幅広く活動している。

オペラにおいては八ヶ岳音楽祭で「愛の妙薬」「こうもり」を指揮するほか、太田区民オペラ、新国立劇場等でG・アルブレヒト、飯守泰次郎、新田ユリ、宮松重紀各氏の副指揮者を務める。

またジュネス青少年音楽祭で円光寺雅彦氏のアシスタントを務めるほか全国各地のアマチュアオーケストラの指揮をする。

ナズドラヴィ・フィルとドヴォジャーク全交響曲演奏（交響曲第1番は日本初演）を達成する。

近年はワーグナー、ブルックナーの演奏・研究も精力的に行なっている。

指揮を新田ユリ氏に、トロンボーンを佐藤菊夫、新立憲一、箱山芳樹各氏に、室内楽を北村源三、伊藤清両氏に、ピアノを石川喜美子、都筑慶子両氏に師事。またトロンボーンをウォルフガング・ハーゲン、山本雅章両氏にも学ぶ。

現在、自由学園非常勤講師、ナズドラヴィ・フィル常任指揮者、厚木カンマーオケ常任指揮者、日本ワーグナー協会会員。

Pianist

遠藤 綾美

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。

イギリス、フランスを中心に定期的に留学。

東京文化会館新進音楽家デビューコンサート出演。

フランス・ノワイエ国際コンクール第1位受賞、他受賞多数。

フランス、東京にてソロリサイタル開催。オーケストラとの共演も多く中でもリキフィル・ハーモニッシェス・オーケストラとの共演においては、ピアノ音楽誌「ショパン」に「鍵盤の底まで鳴らす深いタッチを持ち、芯のある音で思慮深く聞かせる、1音1音誠実に語りながらオーケストラと一体となり、エネルギーが途切れることなく弾き切り、見事な集中であった」等好評を得る。

またソリストとしての活動のみならず、アンサンブルピアニスト、合唱ピアニストとしてベルリン、ウィーン等で演奏会に出演するなど国内外においても精力的に演奏活動を行っている。

これまでに、瀬尾真理子、吉村真代、アニー・ダルコ、アンヌ・ケフェレックの各氏に師事。

厚木カンマーオーケストラ紹介

厚木カンマーオーケストラは、2022年6月にヴァイオリニストである天野克子の声かけによって、音楽が好きな仲間が集い厚木室内合奏団として活動を開始しました。オーケストラの一員として活動する仲間が多いのですが、小編成の弦楽アンサンブルを通して演奏力を日々磨いています。

第2回定期演奏会から、厚木カンマーオーケストラと名称を変更しています。カンマー（小さな音楽の演奏部屋）はもともとバロック時代に王侯貴族に音楽を届ける場所です。快い響きが満ちたひとときを感じていただけたら幸いです。

交通アクセス

小田急小田原線「本厚木駅」より徒歩13分
(タクシー5分)

駐車場（約320台）

※駐車場に限りがありますので、公共の交通機関をご利用ください。
※当館駐車場が満車となった場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。
なお、割引券などの発行は行っておりません。

